

令和4年度学校自己評価システムシート (県立狭山工業高等学校)

目指す学校像	誠実で創造性に富み、ものづくりをとおしてよりよい未来を実現する技術者を育成する工業高校
--------	---

重点目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 学習習慣の確立や学習指導と評価の改善を通じて、確かな学力を育成する。 2 保護者と連携して、規律ある高校生活を実現するとともに、生徒一人一人を大切に生徒指導を推進する。 3 地域への情報発信や連携を通じて、地域に根ざした学校づくりを推進する。 4 キャリア教育の充実やものづくりの技術・技能の向上、資格取得を推進し、生徒の進路希望を実現させる。
------	---

達成度	A	ほぼ達成(8割以上)
	B	概ね達成(6割以上)
	C	変化の兆し(4割以上)
	D	不十分(4割未満)

※学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価懇話会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

出席者	学校関係者	名
	生徒	名
	事務局(教職員)	名

※ 重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目(年度達成目標を意味する。)は複数設定可。

※ 番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

学 校 自 己 評 価							
年 度 目 標					年 度 評 価 (月 日 現 在)		
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度	次年度への課題と改善策
1	<ul style="list-style-type: none"> ・新学習指導要領を踏まえアクティブ・ラーニングを取り入れた授業改善に取り組んできた。実施の年となり、学習評価まで確立していく必要がある ・来年度の個人デバイス購入に向けて、現状のBYOD化を進める必要がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の考える力・伝える力を意識した授業改善を推進する ・各教科で必要に応じてITを活用したわかりやすい授業を推進する 	<ul style="list-style-type: none"> ・「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」を意識した授業展開を行う ・指導者用の端末と生徒の端末を積極的に活用し、授業改善を行う ・新型コロナウイルスに対応したオンライン授業を実践する 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の考える力・伝える力の向上した授業展開を行い、授業を工夫・展開したか ・学習評価の充実に向けた観点別評価は実施できたか ・授業について「とても充実している」「充実している」と回答する生徒を増やせたか ・BYODは推進できたか 			
2	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者アンケートによると、本校に対して「学習習慣・基礎学力の向上」「基本的生活習慣の確立」「専門的知識・技能の育成」に概ね肯定的である。しかし、家庭での学習時間については課題がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者と連携して規範意識を持ち、規律ある高校生活を送らせる ・「学習」「行事」「部活動」と積極的に取り組ませる。 ・学校安全を推進する 	<ul style="list-style-type: none"> ・きめ細かく保護者と連携を行い、情報共有することにより、規律ある高校生活を送らせる ・積極的に行事に関わらせたり、効果的・効率的な部活動などの参加を通じて、高校生活に充実感を得させる。 ・登下校時の交通安全指導を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒アンケートの「授業に積極的に参加している」「計画を立てて自分から勉強している」「授業に合わせて予習・復習を」している生徒を増やせたか ・部活動に取り組んでいるか ・登下校時のマナーは向上したか、及び事故件数は減少したか 			
3	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの影響により、ここ2年は、地域との交流が難しくなっている。また、昨年度は9月の体験入学及び学校説明会が中止になった。そのような環境の中、本校の魅力を伝え抜くことが課題となっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域との交流を積極的に推進する ・本校の魅力をアピールし、中学生とその保護者に理解をしていただく機会を増やす 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域から参加依頼があつた時は感染症対策を整えた上で、積極的に参加する ・可能な限り学校説明会、体験入学等を実施し、本校に来校し見ていただく機会を確保する ・HPを活用するなど見やすいよう改善を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域でのイベント等に参加したか、また行ったか ・校内、校外での学校説明会に改善、工夫は行ったか ・HPは適宜アップデートできているか 			
4	<ul style="list-style-type: none"> ・進路決定率は高い水準を維持している。新型コロナウイルス禍での求人数の減少や世界情勢による求人数の減少など、危機意識を持って対応する必要がある ・保護者は学校に対して進路指導の充実とともに資格取得を望んでいる割合が高い 	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリア教育を充実させ、進学・就職ともに早い段階から意識させ、目的を持った高校生活を送らせる ・各種コンテストに参加させ、技術・技能の向上を図る ・資格取得について保護者にも情報共有する 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者と情報共有を行いながら組織的な進路指導を行う ・各種コンテストの参加や資格取得など、積極的に勧め、支援する ・資格取得について一斉メールで保護者にも伝えるなど、受験機会の確保を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒アンケートの「やりたいことがはっきりしている」「候補がいくつかある」生徒を増やせたか ・就職、進学ともに第一希望の合格率を増やせたか ・高大連携は実施できたか ・資格取得者の割合は増えたか 			

学 校 関 係 者 評 価			
実施日	令和	年	月 日
学校関係者からの意見・要望・評価等			